

研究会大会優秀発表奨励賞

令和6年度秋の研究会大会 7研究会合同研究発表会

画像色彩研究会, 視覚情報基礎研究会, 色覚研究会, 色彩教材研究会,
測色研究会, 白色度研究会, 美的感性研究会

優秀発表奨励賞受賞者挨拶

Greeting Message from the Winners of Encouraging Prize

「優秀発表奨励賞受賞ご挨拶」

岸本 渚 (大阪公立大学大学院)

この度は、令和6年度秋の研究会大会優秀発表奨励賞にご選出いただき、誠に光栄に存じます。今回の「色彩学の各種理論に基づく配色教材の提案その4：配色カルタとカードの遊び方」の研究を支えてくださいました、酒井英樹先生、稲葉隆先生、山下明美先生、実験に協力してくださった学生の皆様にこの場を借りて、心よりお礼申し上げます。

研究対象とした配色カルタと学習カードは、カルタやゲームとして遊ぶことをきっかけとして色彩に興味を持ってもらい、美術系専攻だけではなく幅広い分野や年齢層の方達への色の学びの入り口となることを目指しています。正しい色の知識を伝えることができ、かつ、楽しく遊びながら配色を学べる教材作りを試みてきましたが、その4となる本研究では、その3として全国大会で提案した配色カルタと季節の配色と流行色の学習カードの学習効果を、ユーザーテストを通じて確かめることで、難易度の調整を行いました。試作したカルタで遊んでもらい、面白さ、

色への興味、難易度の項目で評価し、取り札のデザインを調整することで、初学者向けの学習教材として完成させました。

(イロラボかるた、楽天市場)

なお、発表の際の質疑では、ユニバーサルデザインに配慮したカルタデザインの提案や、配色事例に取り入れる色数や形状についてのコメントなど、有意義なご意見をたくさんいただきました。オンラインでの口頭発表は今回初めて参加させていただきましたが、多くの方に関心を寄せていただき、大変多くの刺激をうけるとともに、私自身の知識不足を痛感いたしました。

今後は、本研究を発展させて、より学習効果の高い配色カルタおよび学習カードの制作、配色を学ぶのに適した学習カードのカテゴリーの検討を行いたいと考えております。今回の学会において皆様からいただいたコメントを励みに、より一層精進して研究活動に取り組んで参りたいと思います。

